

会 議 録

会議の名称	第5回東由利まちづくり協議会
開催日時	平成29年3月24日(金) 午後3時から午後5時まで
開催場所	東由利総合支所 2階会議場
出席者氏名	別紙出席者名簿のとおり
欠席者氏名	別紙出席者名簿のとおり
<p>【会議次第】</p> <p>1. 開会</p> <p>2. 会長あいさつ</p> <p>3. 説明</p> <p>(1) ねんりんピック秋田2017について (長寿支援課)</p> <p>(2) 由利本荘市総合防災公園について (総合防災公園管理運営準備事務局)</p> <p>(3) 公立保育園民営化と地域資源を活用した新しい産業育成事業について (保育園民営化事務局)</p> <p>(4) 鳥海山・飛島ジオパークについて (東由利総合支所普及推進員)</p> <p>(5) 由利本荘市「主要事業概要」について (東由利総合支所)</p> <p>4. 案件</p> <p>(1) 「東由利まちづくりビジョン」 個票改訂内容説明と意見交換</p> <p>①市民福祉部会</p> <p>②産業建設部会</p> <p>③教育文化部会</p> <p>(2) 専門部会活動報告</p> <p>(3) H27.8～H29.7 まちづくり協議会活動の総括について ・活動報告書</p> <p>5. 閉会</p>	
会議の経過	別紙のとおり

◆出席者名簿（敬称略）

（出席委員：12名）

役 職 氏 名	出 欠 (○・－)	【行政出席者名簿】
会 長 小 松 幸 円	○	総 合 支 所 長 佐 藤 博 敦
副 会 長 長 谷 山 恵 子	－	振 興 課 長 遠 藤 正 人
委 員 佐 々 木 長 円	○	市 民 福 祉 課 長 石 渡 博 澄
委 員 伊 東 健 一 郎	－	建 設 課 長 齊 藤 友 治
委 員 菅 原 賢 治	○	教 育 学 習 課 長 小 野 利 彦
委 員 小 野 義 雄	○	産 業 課 参 事 兼 課 長 補 佐 小 松 貢 治
委 員 阿 部 真 知 子	○	振 興 課 参 事 兼 課 長 補 佐 佐 々 木 信 幸
委 員 石 渡 香 菜 子	○	振 興 課 副 参 事 高 橋 一 心
委 員 伊 東 一 夫	－	振 興 課 主 任 鎌 田 将 司
委 員 佐 藤 則 子	○	振 興 課 主 事 小 野 雄 平
委 員 阿 部 重 雄	○	
委 員 畠 山 繁 光	－	
委 員 小 野 長 清	○	
委 員 嶽 石 伊 久 雄	－	
委 員 梅 津 正 明	－	
委 員 小 野 純 恵	○	
委 員 小 野 久 隆	○	
委 員 荘 野 康 成	○	
委 員 高 橋 敦 子	－	

平成28年度 第5回 東由利まちづくり協議会

平成29年3月24日(金)
午後3時 開会

《1. 開会（振興課長）》

開会（振興課長）

定刻になりましたのでただ今より平成28年度第5回東由利まちづくり協議会を開催させていただきます。それでは、協議に入らせていただきます。由利本荘市まちづくり協議会条例第7条第2項の開催要件に関する報告を申し上げます。本日の出席委員は12名であり定数19名の2分の1以上ですので開催要件を満たしていることをご報告いたします。

会議に先立ちまして本日の資料の確認をお願いいたします。

（配布資料の確認を行う。）

それでは、次第に従いまして小松会長よりあいさつをお願いします。

2. 小松会長あいさつ

（振興課長）ありがとうございました。

次に3. 説明ということで各種事業について担当者より説明をお願いします。

3. 説明

(1) ねんりんピック秋田2017について

（配布資料により長寿支援課説明）

(2) 由利本荘市総合防災公園について

（配布資料とイメージ映像により総合防災公園管理運営準備事務局説明）

(3) 公立保育園民営化と地域資源を活用した新しい産業育成事業について

（配布資料により保育園民営化事務局説明）

(4) 鳥海山・飛島ジオパークについて

（配布資料により東由利総合支所：普及推進員説明）

(5) 由利本荘市「主要事業概要」について

（配布資料により東由利総合支所長説明）

（振興課長）それでは、引き続き議事進行を（会長（議長））をお願いします。

（議長）それでは、今日のメインの4. 案件に入りたいと思います。

各専門部会では、それぞれ5回から7回程の会議をもっております。それぞれの部会で優先課題についての意見や考えがあったと思いますが、それらを今回集約していただきました。それらを（1）「東由利まちづくりビジョン」個票改定内容説明と意見交換で、各部会長よりご説明いただきたいと思います。

始めに市民福祉部会から説明をお願いします。

①市民福祉部会（資料により部会長説明）

（2）専門部会活動報告及び引き継ぎ事項を併せて説明。

（議長）ありがとうございました。（2）番の専門部会の活動報告のところまで報告していただきました。

一つ一つではなく、三つの部会の報告、取りまとめをしていただいてからご意見、ご質問をお受けしたいと思いますが委員の皆様いかがでしょうか。（異議なしの声）それでは、そのようにさせていただきますと思います。

それでは、次に産業建設部会の説明をお願いします。

②産業建設部会（資料により部会長説明）

（2）専門部会活動報告及び引き継ぎ事項を併せて説明。

（議長）ありがとうございます。それでは最後に教育文化部会をお願いします。

③教育文化部会（資料により部会長説明）

（2）専門部会活動報告及び引き継ぎ事項を併せて説明。

（議長）ありがとうございました。三つの部会から個票の改訂部分や専門部会の活動報告をしていただきました。

委員の皆様から三つの部会、まとめて結構ですので質問、意見などございましたらよろしくをお願いします。

各部会長さんの方で内容について付け加えるようなものがありましたらお願いします。

（佐藤総合支所長）

資料（「資料1」）にあります雪対策であります、この3月に総合的克雪・利雪・親雪計画に対する意見書への回答書で、東由利地域のご意見もこの協議会でいろいろ出していただきましたが、この資料の3ページにご意見に対する回答という形で載せておりますので併せてご覧いただければと思います。

（議長）12月だったでしょうか、市の連絡協議会がありましたが、雪対策については特に東由利地域は雪が多いところなので、その対策について要望をして参りました。

（議長）

それぞれの部会から報告がありました。ご意見ご質問ありませんか。

— なし —

（議長）それでは、（1）、（2）まで終了しました。

（3）に移ってよろしいでしょうか。（異議なしの声）

それでは（3）平成27年8月から平成29年7月まちづくり協議会活動の総括について、活動報告ということで資料の中に活動報告書（「資料2」）というものがあります。これについては読ませていただきます。

（議長：資料2活動報告書を朗読する。）

（議長）皆さんどうでしょうか、ご意見有りましたらお願いします。

（振興課長）

活動報告書は1枚ですが、これに東由利まちづくりビジョン等を添付して報告いたします。

（議長）皆さんよろしいでしょうか。（異議なしの声）

（議長）ありがとうございました。

これで案件の（1）（2）（3）が全て終了いたしました。

全体を通してまだ時間もあるようなのでご意見がありましたらお願いします。

○A委員

意見ではありませんが、流雪溝の蓋です。私の地区では流雪溝の蓋が順次軽いものに交換され、重い蓋を開ける器具が要らなくなって戻されてきています。うれしいことです。もっともっと役所の方で交換していただければと思っています。

今年の中蓋を外して捨てているのを見かけました。来年以降も注意していきたいと思います。また、投雪口自体が腐食しているところがあるので状況を確認のうえ対応していただきたい。

(議長) 流雪溝の大きさは町内によって違うのですか。

(建設課長) 場所により3タイプ位の大きさがあります。

(議長) 私の町内でも高齢化で蓋を開けるのが大変になってきているが、開閉器具は市の方で準備してもらえるのですか。

○A委員

蔵の場合は、市(支所建設課)の方から10本程準備してもらい、高齢者宅へ配った。今は軽い蓋に替わってきたので2~3本余っているので必要であればお知らせください。

(建設課長) 現在さらに開けやすい器具を製作中なので、ご要望があれば配布いたします。

○B委員

私はそうゆう器具があることを知らなかった。広報等で知らせるべきでないでしょうか。

(建設課長) 流雪溝組合等の代表者に取りまとめを依頼いたします。

(議長) 各町内も総会の時期だと思いますが、私の町内会の総会が4月にありますので、今のお話をしたいと思います。

○C委員

今日の説明にも出ました建物のことですが、建設するばかりでなく解体のことも考えなければならぬと思います。旧大琴小学校のことです。いつまでもほったらかしておかないで解体を考えていただきたい。

大琴ではもう一カ所、大琴診療所ですが建て替えではなく高瀬館の中に設置してもよいと思います。

(市民福祉課長)

新創造ビジョンの計画の中では改築の計画になっていますが、今現在、規模と場所は決まっていません。地元の意向に沿う形で実現したいと思っていますが、高台の高瀬館に設置することについては、利用者が不便になると地元より意見が出ています。ここ2、3年の内に建て替える計画ではありません。

(教育学習課長)

旧大琴小学校は、八塩小学校が廃校になるまで生涯学習センターとして利用していました。その頃より給排水管の痛みが有りましたが、近年は急速に建物自体も痛んできたため、解体に向けて検討会を設けて協議して参りました。跡地の利活用について方向が定まれば解体の優先順位が上がり予算要求も有利になります。

地元から町内会の総会時に説明を求められておりますので検討内容等について説明したいと思います。よろしく申し上げます。

(佐藤総合支所長)

市内には約2100棟の建物があり、解体を要するものは計画に沿い順次解体していきます。解体後の利活用が決まれば解体の優先順位も上がりますので地元の皆様のご協力をよろしくお願いいたします。

(議長) 今後、協議会を開催することは可能ですか。

(振興課長) 任期は本年7月末までとなっておりますので、自主開催は可能です。

(議長) 話し合いが必要なものがあれば開催したいと思います。
予定の時間となったようなので、本日の協議会は終了いたします。
皆様ご苦労様でした